



広報 えどやしき



学童疎開75周年記念事業



鶴岡市役所の敷地内に建立されている「学童疎開ゆかりの地」での記念撮影



鶴岡天神祭でのパレード



莊銀タクト鶴岡の見学

第二次世界大戦の末期、子供たちを守ろうと江戸川区の小学生3~6年生、4300人を超える児童が鶴岡市に疎開しました。

令和元年度はその75周年に当たり、令和元年5月24日~26日の日程で、当時疎開された方やその家族など関係者計23名が鶴岡市を訪問しました。

当日は、市役所を表敬訪問したほか、莊銀タクト鶴岡（文化会館）などの施設見学、鶴岡天神祭のパレードに参加するとともに、24日の夜には鶴岡の関係者を交えての「歓迎・交流の夕べ」を開催し、久しぶりの再会を楽しみました。



昭和56年に江戸川区と友好都市の盟約を締結して以降、40年近くが経過し、様々な団体が江戸川区と鶴岡市を訪問して交流を続けてきました。令和元年度も学童疎開75周年記念事業を始めとする、多くの事業が行われました。その一部をご紹介します。

令和元年度における 都市交流事業について

鶴岡市から江戸川区へ



7月に都内で行われたコンサートに出場するために上京した際に、江戸川区民の皆様にも日頃の練習成果を披露しました。

江戸川区から鶴岡市へ



江戸川区の保養所である「塩沢江戸川荘」の利用者の皆様が「鶴岡天神祭」を訪れ、「化け物姿」に扮して鶴岡市民と酒を酌み交わし、交流を深めました。



羽黒町観光協会が主催し、鶴岡の主要な観光地の一つ「出羽三山」を生かした、交流人口の拡大や移住・定住についてパネルディスカッションを行いました。



約10年ぶりに交流試合を開催し、チーム対抗戦の真剣勝負を通じて友好のきずなを深めました。また、当日は震災見舞金の贈呈も行われました。

その他にも、えどがわボランティアセンターや江戸川第九を歌う会による鶴岡訪問、J A鶴岡による田植指導・メロンの贈呈、鶴岡藤静会による小松川平井ふるさとまつりへの参加などの交流も行われています。



えどやしき応援団

太巻 美青さん

江戸川サマー・キャンプ in 鶴岡での体験

「子どもを通じた心の交流」



うずまき
太巻 美青さん
(鹿本小学校 校長)

感じたことは、鶴岡の皆さんとの温かさと、鹿本小学校と鶴岡市との強いつながりです。これらは繰り返し聞いてきたことではあります。が、その素晴らしい景色を目の当たりにし、実感として強く感じられました。

本校は第二次世界大戦中、児童が鶴岡市に集団疎開させていたご縁から、昭和57年1月18日、鶴岡市立朝陽第三小学校と姉妹校協約を結ばせていただきました。

私は鹿本小学校長として着任し二年目となります。鶴岡市でのセカンド・スクールの経験はあります。が、本校と鶴岡市とのつながりについては、様々なお話を伺つてきました。

そして今年度、総務省の「都市・農山漁村の地域連携による子供農山漁村交流推進モデル事業」により、七月末に鶴岡市でのサマー・キャンプに四年生児童を連れて行くという機会をいただきました。

初めて実際に鶴岡に伺い、強く



ひさ 由良海岸での地曳網体験

サマー・キャンプは三泊四日で行われました。海では、カニ釣り、地曳網、貝殻クラフト作り等を体験しました。海鮮バーベキューを味わったり、加茂水族館で鶴岡の海の自然への理解を深めたりしました。山では、歌舞伎、玉杉トレッキング、しなもっこ作り等を体験

また、すっかり鶴岡の方言が気に入り、「んだの？」が口癖となりました。最終日には、「帰りたくないなあ。」という声が聞かれるほどでした。

このサマー・キャンプでは、市役所やNPOのご担当の方が、子どもたちと寝食を共にし、面倒を見てくださいました。また、地域の方々にも大変親切にしていただきました。その鶴岡の皆さんとの温かさが、子どもたちの心にしっかりと伝わっています。

後日、事後交流としてご担当の方々が鹿本小学校にご来校ください、子どもたちに「鶴岡こどもアンバサダー」認定証をくださいました。子どもたちはこれからも、鹿本と鶴岡の良さを双方に伝え、

しました。子どもたちは初めて体験する鶴岡の豊かな自然にすぐ馴染み、どのアクティビティでも生き生きとした表情を見せました。

本来宿泊学習は、五・六年生の

学習であり、今回のように四年生を連れて行くことは、学校としては初めてでした。寂しがるのではないかと心配もしましたが、どの子どもも四日間の行程の中で、めいっぱい楽しんでいました。

また、すっかり鶴岡の方言が気に入り、「んだの？」が口癖となりました。最終日には、「帰りたくないなあ。」という声が聞かれるほどでした。



鶴岡こどもアンバサダー認定証の授与

心の懸け橋としての役割を担つてくれると期待をしています。

【江戸川サマー・キャンプ in 鶴岡】

- 実施日：令和元年7/29～8/1の3泊4日
- 参加人数：約40名（引率等含む）
- 概要

農山漁村地域における暮らしや生産の営みへの理解と関心を醸成するとともに、区との将来を見据えた新たなつながりを創出することを目的に実施した。

鶴岡ならではの自然や生業、伝統文化、地域産業を感じてもらうため、体験や創作活動、児童相互の協調性を育むグループ活動を組み合わせるとともに、体験時は指導役を地元の農林漁業者が務め、交流を通じて農林漁業に対する理解と関心を深めた。

滞在2日目には、朝陽第三小学校4年生34名が合流し、共同で体験活動を行うことで交流を図った。

第4回鶴岡市市政報告会

開催日 令和2年2月7日(金)
場 所 タワーホール船堀



第4回鶴岡市市政報告会を、2月7日に開催しました。

第1部では、皆川治・鶴岡市長による現在の鶴岡市の取組状況や今後の事業などについて報告を行い、今年の4月に開校する『鶴岡市立農業経営者育成学校「SEADS(シーズ)』のことや観光、バイオサイエンスパークなどについて説明を行いました。

第2部では、「新酒の地酒とワインと楽しむ会」として、鶴岡のお酒を堪能したほか、地元の寒鱈を使った「寒鱈汁」のふるまいを行うなど、郷土料理を味わいました。

また、本市をフィールドに調査研究活動を行っている大学生が研究成果を発表したほか、農業や観光など市の事業を紹介するコーナーを設け、当日は江戸川区の皆さんやふるさと会、首都圏企業、行政関係者約300名の皆様と交流を深めました。

**第5回鶴岡市市政報告会は
9月27日(日)に開催します。**

○東京事務所 イベント開催日のお知らせ(予定)

開催日	イベント名	場 所
5月3日(日・祝)～4日(月・祝)	花の祭典	鹿骨スポーツ広場
5月10日(日)	清新町・臨海町ふれあいまつり	清新町緑道
	ときめきフェスタ2020	船堀駅TOKIビル前広場
5月24日(日)	新田地域ふれあいフェスティバル	新田6号公園
5月31日(日)	中央地域まつり	グリーンパレス周辺
6月6日(土)	環境フェア2020	総合文化センター
6月25日(木)～26日(金)	おいしい鶴岡の物産市	都営新宿線船堀駅前
7月9日(木)～10日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
8月3日(月)～4日(火)	だだちゃ豆とメロンの直売会	東西線西葛西駅南口広場
10月11日(日)	江戸川区民まつり	都立篠崎公園
10月18日(日)	葛西まつり	葛西区民館周辺
	小松川平井ふるさとまつり	小松川小学校周辺
10月22日(木)～23日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
10月25日(日)	中央・一之江ふるさとまつり	松江第五中学校周辺
11月11日(水)～12日(木)	江戸川「食」文化の祭典	総合文化センター
11月19日(木)～20日(金)	友好・交流都市物産市	都営新宿線船堀駅前
12月10日(木)～11日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
2月11日(木・祝)	鶴岡寒鱈まつり	船堀駅TOKIビル前広場
3月11日(木)～12日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場

【御礼】

昨年6月に発生した「日本海山形県沖地震」においては、江戸川区の皆様をはじめ多くの方々より義援金を頂戴し、ありがとうございました。紙面を通じて、御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、
中止・延期となる場合がございます。
最新情報は鶴岡市のホームページや東京事務所
Facebookをご覧ください。

鶴岡市
ホームページ



東京事務所
Facebook

